

業 務 委 託 契 約 書 (案)

印 収
紙 入

- 1 業務番号 管財委第24号
- 2 業 務 名 幾島町集会所外アスベスト事前調査業務
- 3 業務場所 五所川原市字幾島町22の3 地内
五所川原市みどり町四丁目130 地内
- 4 履行期限 契約締結日の翌日から令和7年8月31日まで
- 5 業務内容 アスベスト含有物調査
- 6 契約金額 ￥ ー
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥ ー)

上記の業務について、委託者 五所川原市 と受託者 とは、
別紙条項により委託契約を締結した。

この契約の成立を証するため、この契約書を2通作成し、当事者記名押印し、各自その
1通を保有するものとする。

令和 年 月 日

委託者 青森県五所川原市字布屋町41番地1
五所川原市長 佐々木 孝昌

受託者

(総則)

第1条 受託者は、頭書の委託料をもって、頭書の委託期間に、頭書の業務を完了しなければならない。

(権利義務の譲渡等)

第2条 受託者は、この契約により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は継承してはならない。ただし、書面により委託者の承諾を得たときは、この限りでない。

(再委託等の禁止)

第3条 受託者は、委託業務を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、書面により委託者の承諾を得た場合は、この限りでない。

(委託業務の調査等)

第4条 委託者は、必要があると認められる場合には、受託者に対し、委託業務の状況について調査し、又は報告を求めることができる。

(業務内容の変更等)

第5条 委託者は、必要があると認められる場合には、委託業務の内容を変更し、又は委託業務を中止することができる。この場合の業務委託料及び委託期間の変更については、委託者と受託者とが協議の上書面をもって定めるものとする。

(損害のために必要を生じた経費の負担)

第6条 委託業務の実施により生じた損害は、委託者の責に帰する理由の場合又は不可抗力によるものと認められる場合のほか、受託者の負担とする。

2 受託者は、委託業務の実施にあたり、第三者に損害を及ぼした場合は、委託者の責に帰する理由による場合のほか、その賠償の責を負わなければならない。

(報告)

第7条 受託者は、業務を完了したときは、委託者に対し報告書を提出し、委託者の確認を受けなければならない。

(委託料の支払)

第8条 委託料の支払いは委託業務完了後、受託者の提出する請求書を受理してから30日以内に支払うものとする。

(秘密の保守)

第9条 受託者は、委託業務の実施にあたり知り得た秘密を他に漏らしてはならない。

(契約の解除)

第10条 委託者は、受託者が次の各号の一に該当するときは、この契約を解除することができる。

- (1) 受託者の責に帰すべき理由により頭書の委託期間中に業務を継続する見込みがないと認められるとき。
- (2) 受託者の業務が甚だしく不誠実と認められ、又はこの契約を誠実に履行する意思がないと認められるとき。
- (3) 前各号のほか、受託者がこの契約に違反したとき。

(その他)

第11条 この契約に定めのない事項又は疑義が生じたときは、委託者と受託者とが協議の上定めるものとする。